



つばさ

第 65 号 2022 年 5 月発行
放送大学 兵庫学習センター
姫路サテライトスペース



新任のご挨拶

岡田 修一 兵庫学習センター所長
神戸大学名誉教授（人間発達環境学研究科）
専門：身体運動科学



この4月から大野隆前所長の後を引き継ぎ、所長を務めることになりました。どうぞよろしくお願いたします。

これまで、高齢者の転倒予防を視野に入れ、高齢者の立位バランス能力と歩行能力に関するバイオメカニクス的研究を行い、その結果を踏まえた運動プログラムの考案とプログラムの効果検証を行ってきました。また、高齢期の生きがいや健康の維持向上に関わる“人と人の社会的つながり”を促す方法論の確立を目指した取り組みを行い、様々なイベントの体験が高齢者の近隣住民とのつながりを促進し、生きがいの維持向上へ寄与することを確認してきました。

放送大学は、テレビ・インターネットなどを使って、いつでも、どこからでも自由に学習することができますが、独りでの学習時間が長いものになります。同時双方向 Web 授業も開講されているものの、“人と人のつながり”を感じることは少ないかもしれません。しかし、皆さんが視聴している授業は多くの学友も視聴していることに思いを馳せてみてください。また、“つながり”をより強く感じる場としては、面接授業があります。学習センターの多くのサークル活動もそのような場となるでしょう。

「学び」へのモチベーションを維持することは、誰にとっても難しいことです。私が研究してきた転倒予防の観点から申し上げれば、人間は直立二足歩行の場面が多く、不安定で転倒しやすい状態にあり、誰でも転ぶと言っても過言ではありません。しかし、私たちは転んでも何度も立ち上がって、日々の生活を送っています。モチベーションが下がり、学習が中断した状況を「学習の転倒」と置き換えれば、誰でも学習において転びます。「七転び八起き」という諺があるように、転んだら立ち上がればよいと思えば、気が楽になります。また、皆さんが転ばないようにする手助けをするのが、学習センターの客員教員を含めたスタッフです。スタッフ一同、皆さんをサポートしたいと思っています。

最後に、絵本作家の杉本深由起さんの詩を記し、新任の挨拶とします。

「『よういどん』 なにかをしようとして もう おそすぎると思ったときには 心の中で言う
てみる 『よういどん』 自分でじぶんに 声をかけさえすれば いつだってスタートライン」

新任のご挨拶

神戸大学在職中より、本センターで、年1回、「食環境学」を担当する機会を数年間頂いておりました。

2021年3月に定年退職し、この4月より本センターに週1回勤務する機会を頂戴しました。「食環境学」に関心を持つ、さまざまなバックグラウンドの方々と学びを深めることを楽しみにしています。

「食環境学」で取り上げるテーマは、「食の安全」と「食生活が生み出す環境問題」です。情報が氾濫する現代、食の安全に関する情報をどう取捨選択し、どう捉えて、食生活を楽しんでいったらよいかをともに考えます。人間活動は環境に負荷を与えます。食行動も例外ではありません。農業などの食料生産や輸送・保蔵・加工・販売、調理・食事・廃棄に至るプロセスで起こるあらゆる環境負荷を「食生活が生み出す環境問題」と捉えています。

一方、気候変動などの「食生活に影響を与える環境問題」についても考えます。しかも、これらの環境問題は、相互に関連し合っていたりします。食の問題を通して、環境問題との向き合い方について考えます。いずれのテーマにおいても、食を題材として、科学的な考え方に基づいた理解、つまり科学リテラシーやメディアリテラシーを育むことを目指します。

さて、私の大学時代の専攻は農芸化学とよばれた分野で、有機化学や無機化学、食品化学、栄養化学、微生物学などを学修しました。卒業後は民間会社で水質分析の業務に就きました。その後、生活科学系大学院の食の専攻に進みました。そのいずれもが研究に役立っています。そのため何かを説明するのに化学の知識を使うことが多くなりがちです。しかし、化学を選択してこなかった方たちにも理解できるような学際的な講義をめざしています。

私が教員として在籍した学部では、文系と理系受験の学生が同席して食の授業を受けてくれていました。先生方も異分野の専門家ばかりで、学際的な視点を取り入れるのに恵まれた環境でした。その点をご安心頂ければと思います。



白杉 直子

兵庫学習センター客員教授
神戸大学名誉教授
専門 食環境学

この度「社会と産業」を担当することになりました。私は、様々な産業の間の取引を統計データとして整理した産業連関表を用いた産業連関分析を専門として、教育・研究をしてきました。

これまで、産業連関分析を通じて、マルクス経済学の労働価値、阪神淡路大震災、世界貿易などの分析を行っています。

多くの人々や企業がお互いに独立して行動した結果として、経済現象は起きています。人々・企業はそれぞれの目標に基づいて行動します。ばらばらに行ったにもかかわらず、おおむね取引ができていくということは一つの驚きといえます。これをアダム・スミスは「見えざる手」と呼びました。

一方、働きたいのに働けない人々がいるということもまた現実です。将来を悲観して企業が新投資を控えるいっぽうで、家計もまた同じ理由で消費を控え貯蓄を増やすために需要が不足します。その結果「非自発的失業」が起きているとケインズは主張しました。

様々な私のしている産業連関分析自体は単純な原理で行いますが、これら両方の側面を扱っています。その背景にある人々・企業の思いをくみ取ることができればいいと思います。

産業連関分析に限らず、日本経済、世界経済について話をしたいと思います。



萩原 泰治

兵庫学習センター客員教授
岡山商科大学教授
神戸大学名誉教授
専門 産業連関分析



この度、情報コースを担当することになりました。情報科学の分野としては、データベースをテーマに研究しておりました。データの専門家です。

現在、コンピュータが我々の生活に与える影響は、ますます高まってきています。皆さんがお使いのスマホとタブレットはパソコンと同じくコンピュータです。

皆さん、毎日使っていてなんの違和感もないものとなっていますよね。

さて、データというものを考えると、我々を趣味や娯楽において楽しませてくれるマルチメディア、写真や音楽、テレビ（映像）といったものは、銀塩フィルム、レコード、ビデオテープ（VHS）などが過去のものとなり、テレビ放送が地デジへと変わったところで、全てが完全にデジタルデータへと置き換わりました。我々の五感を刺激して楽しませてくれる、最もアナログな対象だと思われていたものがデジタルデータに置き換わってしまったと気付くと、ちょっとした驚きを感じてしまいます。

さらに大きな影響を与えているものが、インターネットの存在です。昔、何かを調べようと思ったら、本を探して、書店や図書館などを巡ったものですが、現在では、どこにいてもコンピュータからインターネットの情報検索で、その場で、たちまち答えを得ることができます。百科事典や辞書という存在もインターネットに変わってしまいました。

インターネットは全世界を覆い尽くすコンピュータ・ネットワークです。これに加えて、スマホの携帯電話の通信網を経由することで、どこにいても全世界からの情報を即座に得ることができるようになっていきます。さらに、インターネットの世界は相互コミュニケーションの場として誰もが情報発信することができます。SNSなどを通じて見ず知らずの相手と議論することが可能となっています。

コンピュータとネットワークによって生み出された新しい世界はこれからも大きく我々の生活に影響を与え続けることでしょう。私はここで説明したデジタルデータやネットワークコミュニケーションなどを皆さんにできれば楽しみながら紹介できれば良いと考えています。よろしくお願いいたします。



森下 淳也

兵庫学習センター客員教授
神戸大学名誉教授
専門 情報科学



～ 兵庫学習センター所属の客員教員について ～

兵庫学習センターでは所長をはじめ6名の客員教員が皆さんの勉強について相談に応じます。

勉強のやり方などで悩んでいる人はぜひ相談してください。

出講日が変更になる場合がありますので、事前に兵庫学習センターにお問い合わせください。

姫路サテライトスペースには、随時、先生が出講します。（事前予約が必要です。☎078-805-0052）

曜日	先生の名前	専門（放送大学コース）
水～日曜日	岡田 修一（おかだ しゅういち）	身体運動科学（生活と福祉）
火曜日	白杉 直子（しらすぎ なおこ）	食環境学（生活と福祉）
水曜日	坂本 千代（さかもと ちよ）	フランス文学（人間と文化）
木曜日	萩原 泰治（はぎわら たいじ）	産業連関分析（社会と産業）
金曜日	角野 康郎（かどの やすろう）	植物生態学・保全生態学（自然と環境）
土曜日	森下 淳也（もりした じゅんや）	情報科学（情報）
日曜日	米谷 淳（まいや きよし）	実験心理学・社会心理学（心理と教育）

2021 年度 2 学期 「卒業式・学位記授与式」

2022 年 3 月 27 日、兵庫学習センター・姫路サテライトスペース合同の学位記授与式を開催しました。

学部卒業生 91 名、大学院修了者 5 名のうち、27 名が出席しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、式典出席者の健康と安全確保の観点から、卒業生、修了生と学習センター教職員関係者のみで執り行われました。

教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



2022 年度 1 学期 「入学者の集い」



兵庫学習センターの様子

2022 年 4 月 3 日、兵庫学習センター・姫路サテライトスペースで「入学者の集い」を開催しました。

「ウィズコロナ」の生活が続く中、入学を決意された皆さん、全国にいる仲間たちとともに、学び続けましょう！

兵庫 SC・姫路 SS 所属 2022 年度 1 学期 入学者数

教養学部

全科履修生：195 名

選科履修生：267 名

科目履修生：160 名

大学院

修士全科生：9 名

修士選科生：58 名

修士科目生：10 名



姫路サテライトスペースでの
岡田所長による祝辞

おめでとうございます！

卒業生からのメッセージ



コロナ禍、心弾ませ、放送大学への入学、そして、2020年3月の初めての卒業式。東京のNHKホールの出席が叶わず、卒業証書は届いたものの、自分の中では頑張って来ただけに大変残念でした。晴れやかな中で、卒業式が出来ると思い、東京にいる娘にも付き添いをお願いしていました。そして、この度、2回目の卒業式。やっと区切りがつくのではないかと思います。ただ、コロナ禍もあって、学習センターへも思うように、足が運ばず、又なかなか自分からは積極的に話し掛けられないので、色々な方と話す機会もなく過ぎ去ってしまいました。しかし、放送大学への再々入学をする事にしました。コロナ禍と健康への不安もあり、モチベーションは上がりませんが、こう言う時だからこそ、もう一度入学し、頑張ってみようと思いました。皆さん、こう言う時だからこそ、色々な方法を考えて、皆んなでつながりましょう！私は月一度でも学習センターへ顔を出して、新しい風を感じます。

生活と福祉コース 田口 富子さん

私が放送大学に入学できたのは、元銀行の上司だった方が、ご自分は大学で勉強せずに卒業させられてしまったから「ボケ防止に孫たちのような人と勉強している 楽しいから君もしなさい」と入学申込書を渡されすぐ書きなさいと言って、友達も紹介してくださったので、申込をしました。何を選べばよいか全然わからなかったので「食と健康」「身近な気象学」を選びましたが、どちらも大変難しく化学や物理でした。私は百貨店の画廊で働いていましたので、「人間と文化」のコースを取りたいと思っていましたのに、最初に選んだのが「生活と福祉」のコースだったのでそれを勉強することにしました。丁度自治会で社会福祉の役が当たっていましたので、世界の福祉を勉強することは大変役に立ちました。でも面接授業で「人間と文化」の興味ある科目はその時にとっておかないと先生方が定年で辞めてしまわれるので、その科目が無くなってしまう事がよくあります。文系の古典的な科目はだんだん少なくなってきています。この大学に入学して良かったことは、クラブに入って毎年三月に江戸下りといって、千葉の研修センターに宿泊して迎賓館、築地市場、足利学校等々関東の名所に学友達と行った事がとても楽しい思い出です。またセンターでのゼミは先生と直接お会いして話を聞かせて頂けるので楽しいです。植物観察のゼミも楽しくて、ゼミが終了してもクラブとして続けております。本当に勉強することは楽しいことですし、これからは腰を据えてじっくり勉強してみようとおもいます。センターの皆様、先生方いろいろと有難うございました。

生活と福祉コース 丸山 公子さん

初志貫徹、自分を信じて！ コロナ禍で、思う様に学習できない事もあると思いますが、あきらめず卒業・修了となる日まで頑張りましょう。



社会と産業コース 匿名希望

研究者となることを目指しています。放送大学では、その挑戦の為のベースを構築することができたと思っています。特に、卒業研究は履修して本当に良かったです。実際に履修するとなると多忙になってしまいますが、乗り越えて卒業研究報告書を完成させると、その経験はその後の人生に生かせるものになるだろうと思います。在学生の皆様には、是非履修を検討してほしいです。

自然と環境コース 岡部 奨さん

四年間と半年で無事卒業することが出来ました。放送大学に挑戦したのはインターネットで好きな時に授業を受けることが出来るからです。以前はラジオ、テレビで制約が多かったので何度も諦めました。時代の変化と環境が整い場所を選ばずどこでも講義を受けることが出来ます。素晴らしい時代です。放送大学は、深くも浅くも簡単に選べます。鐘を大きく叩きたければ大きく叩くこともできます。小さくしたければ小さく叩けばいいのです。人生は挑戦の連続です。放送大学は、一歩は小さいかもしれませんが、目標は遠大です。挑戦に栄光あれ。

心理と教育コース 匿名希望

この度、兵庫学習センターでの卒業式に出席させていただきました。高校を卒業して以来 36 年ぶりとなる自身の卒業式では、小、中、高校時代の巣立ちやお別れのセレモニーのような印象とは違って、学業を修めたことへの誇らしい気持ちと学べることへの幸せな気持ちを心に刻むことができました。

約 10 年前、統計学を体系的に安価な費用で学びたいとの思いから、選科履修生として入学しました。翌年からは、全科履修生として再入学し、引き続き統計学のほか仕事上の課題や生活する上での知識など、その時々自身のテーマに関連した科目を履修しました。我ながら、会社員として勤めながらもよく頑張ったと感心しています。

一方、シンガーソングライターの半崎美子さんは、ご自身の楽曲「サクラ・卒業できなかった君へ」で、卒業することは決して当たり前ではないと、様々な事情によって志半ばで学業を断念せざるを得なかった方への想いを歌われています。折しも、コロナ禍や紛争によって平穏な暮らしが奪われ、そんな中を必死に生きる人が世界中には少なくありません。そこに思いを馳せるとき、授与された卒業証書・学位記は、健康に暮らしてきた証であり平和を享受して生きてこれた証に思え、卒業の喜びを越えて感謝の念に堪えません。

昨今、夜間中学校が再認識され、多様な学びのスタイルをもった通信制高校が誕生するなど、益々学びの門戸が開かれようとしています。放送大学がこれまで以上に自由で開かれた学びの場として誰もがいつでも学びを始められる（再開できる）、そんな存在であり続けることを願ってやみません。長い間、大変お世話になりありがとうございました。学び直しにまた必ず戻ってきます。



社会と産業コース 村上典之さん

私と放送大学の出会いは、2010 年の秋まで遡ります。前年から体調を崩して休職して療養中でしたが、出口が見えてきたこの時期に「この経験を活かしたい」と考えました。ただ、経験はあっても知識がありませんでしたので、学べる場を探している過程で放送大学が上がり、自分のライフサイクルに合っていると考え入学を決意しました。2011 年 4 月に入学、「生活と福祉」コースで学び始めました。

入学日は職場復帰した日でもあり、私が再出発した「記念日」になっています。

いろいろ苦労はありましたが、2019 年 9 月に無事卒業しました。

経験と学んだ知識は、会社の担当の一つである安全衛生業務に活かすことができました。

一方、10 月からは引き続き「社会と産業」コースに継続入学して、今回卒業を迎えました。

さらに、来月からは「人間と文化」コースで学ぶ予定です。

大学のスタッフの皆様、引き続き大変お世話になります。

在学生、新入学の皆様、一緒に頑張りましょう。



社会と産業コース 野上 亨さん

2015 年 3 月、長年勤めていた会社を退職し第二の人生を始めるにあたって、若かりし頃の忘れ物を取りに戻ろうと放送大学に入学してから 7 年間、1 年目は試運転の意味で選科生に、二年目に卒業を目指し全科生で入学して 6 年、その間には病院に入院したため、面接授業の欠席や楽しく出席していたゼミも 1 学期間欠席せざるを得なくなり、けして平坦でない 7 年間の道のりでしたが、学習の負担をできる限り減らすよう、無理な学習計画を立てず自分自身が楽しく学習できるように心がけて学習できたことが良かったと思います。その点一人で学習しているとどうしてもモチベーションの維持が困難ですが、その維持に役立ったのは、面接授業やゼミでした。兵庫・姫路・大阪・京都・奈良の通学可能な学習センター等での面接授業や兵庫学習センターでのゼミ受講は大変役立ちました。コロナ禍の現在、面接授業・ゼミ等が ZOOM を活用、また単位認定テストも Web による実施等については現在の社会状況から仕方がないと考えます。しかし、コロナ禍が解消され元の生活が取り戻せたならば、是非、以前のような対面による面接授業、また教室での単位認定試験に戻していただければ在学生のモチベーションの維持を図ることができるのではないのでしょうか。またモチベーションの維持向上にはサークル活動も重要な活動の一環であると思います。どうしてもモチベーション維持継続が困難になりがちであるという課題をどう解決するかが学習意欲を継続する上で最も重要ではないかと考えます。しかし、振り返ってみると楽しく学習でき充実した 7 年間でした。

人間と文化コース 中瀬 展廣さん

サークル紹介



※サークルの内容等が聞きたい方は、直接各サークル代表者にお問い合わせください。

団体・サークル名	活 動 内 容
やまびこ	毎月第2日曜日に近郊日帰りで例会山行しています。ホワイエに例会案内を掲示しています。体験参加を歓迎しますので、一緒に歩きましょう。
でじかめくらぶ	季節に合わせて、随時例会を企画。ホワイエ掲示板に写真の展示。期末には東京周辺の旅を企画。
C言語研究会	C言語のプログラミングの演習等を行う。(兵庫SC) エクセル、ワードの演習等を行う。(姫路SS)
数学おもしろクラブ	毎月1回 原則日曜日(午前10時~12時30分)に開講しています。神戸大学稲葉太一先生を招聘し、「線形代数学」を和気あいあいの雰囲気の中で学習します。 E-mail: qqn63ht9n@voice.ocn.ne.jp
歴史同好会 ークリオの集いー	会員有志による自由テーマで幅広く歴史を学ぶ。月1回、学習会を開く。 E-mail: s654649k@gmail.com
生命と人間を考える研究会 (SLH研究会)	毎月1回土曜日の午後に、医学の視点からヒトのからだ、哲学の視点からこころに付いて学ぶ。顧問は神戸大学医学部名誉教授の岡田安弘先生です。 E-Mail: y.takatoh6301@gmail.com
混声合唱部「うたごえ」	先生の指導を受けながら、いろいろな歌を男女約15人のメンバーで楽しく歌っています。レッスンは月1~2回、7階多目的室で。秋には皆さんに呼びかけてオープンレッスンを開催します。 E-mail: saitoh-suma@hi-net.zaq.ne.jp
武田義明先生と 里山を歩こう会	毎月第一金曜日に、近郊の里山に出かけて、植物の観察を行います。顧問は、神戸大学名誉教授武田義明先生。(7月、1月は原則お休み) サークルHP: http://housou0052.main.jp/index.html Cメール希望致します。
中国語会話サークル	月2回、中国語会話のレッスンを行う。 E-mail: cjd47870@ams.odn.ne.jp
ESSサークル	月1回、コミスタこうべにて、簡単な英語を使って練習する初級英会話サークルです。 E-mail: okamagy20@jcom.zaq.ne.jp
ゴルフ同好会	2ヶ月ごとにゴルフコンペを開催する。
経済と金融を学ぶ会	第3土曜日の午後、テキストと関連資料により学習し、テーマに沿って意見交換する。 E-mail: medakakojiro@yahoo.co.jp
ICTサークル (PCQAサークル)	パソコン等の疑問について、参加者がお互いに情報交換を行える場を設けています。ご自由に参加ください。 E-mail: campus.ouj.hyogo.pcqa@gmail.com サークルHP: https://sites.google.com/site/pcqacircle
サークル・ヒストリエ	月1回、西洋古典の著作の中から優れた作品を選択し、会員全体で輪読する。
「健康と病気」清談・漫談	2ヶ月に1回程度の学習会を開催する。
地学サークル	月に1回、地質、環境、トピックス、災害について語り、年2回程度地層や関連施設の見学を行う。



やまびこ

六甲山や関西一円を足場として、毎月近郊日帰り山行を行っています。行先は各月毎のリーダーが熟考を重ねた素晴らしいコースをリード、毎回新たな発見があります。最高齢約 90 歳の方も参加、それぞれの力量で楽しんでいきます。ハイキング程度の穏やかなコースや少しハードな場合などがありますが、会員同志和気あいあいと、楽しんでいきます。昨年は、コロナ禍の影響で例会は減少しましたが、山の新鮮な空気でリフレッシュしています。例会案内はセンターのホワイトエに掲示しています。是非一度参加してみてください。



でじかめくらぶ

“でじかめくらぶ”と言っても、所謂カメラマニアの集まりではありません。本格的な撮影技術を競うものではありませんので、腕に覚えは不要です。季節の花を探しに行ったり、古い町並みやお城・社寺などを訪ねています。3月には千葉の学園本部にあるセミナーハウスの宿泊施設を拠点にして、恒例の江戸下りの旅を企画しています。一緒に遊びに行きましょう。



C 言語研究会

「C 言語研究会」は、演習第一主義、毎月、兵庫学習センターの実習室で初心者向けの「C 言語の基礎と応用」と中上級者向けに「ラズベリーパイ、アルディーノの応用」、「機械学習と深層学習」（小高知宏著 オーム社）、スクラッチの演習等色々なものに興味を持ってプログラム演習をしています。外部からは、「難しそう」と思われているようですが、初心者にも分かりやすく、例会の時に作成するプログラムは、エラーを取り除いて、必ず動作させ、プログラミングを楽しんでいます。C 言語研究会の演習の資料は、放送大学兵庫同窓会のホームページのサークル活動内で公開しています。プログラミング等に興味のある方は例会の時に、実習室にお立ち寄りください。



数学おもしろくらぶ

数学おもしろクラブは、神戸大学稲葉太一先生を招聘して「数学の考え方・正しい学び方」を身に付けることを目的に学習しています。

令和4年度のクラブ活動は、三宅敏恒著「線形代数学 ～初歩からジョルダン標準形へ～」(2008) 培風館出版をテキスト (text) にして開講します。

現在“クラブ会員”募集中です。学生諸君の加入をお待ちしています。開講日には、お気軽に立ち寄り、体験参加してください。

1. 開講日時：毎月1回 原則日曜日 午前10時～12時(or13時)
2. 場 所：放送大学兵庫学習センター6階
3. 会 費：毎月1,500円



歴史同好会ークリオの集いー

「未来は過去の延長にある」（ピーター・ドラッカー）

2006年3月31日、高橋秀行神戸大学名誉教授（故人）と有志数人が明石公園で発会式を開催、ギリシャ神話の歴史の女神「クリオ」に因んで、月1回の学習会を「クリオの集い」、史跡散策を「クリオの散歩道」と名付けられた歴史同好会がスタートし、今年で16年目を迎えます。

2012年4月からは会員有志が講師となり、興味のあるテーマを色々な切り口で発表するスタイルで、学習会開催200回（現在193回）を目指しています。

新型コロナウイルス感染症対策のため活動自粛が続いていましたが、2022年4月から兵庫学習センター7階の小講義室にて学習会を再開しています。

どなたでも気軽に参加できる学習会を目指していますので皆さんの参加をお待ちしています。



生命と人間を考える研究会 (SLH 研究会)

生命とは何かヒトはなぜ生きるのかに就いて学び考えるサークルです。そのためにヒトの身体の構造と機能や疾病について医学的視点から学びます。またヒトの精神面や倫理面のはたらきに就いて哲学的視点から学びます。

前半第1部は、『好きになる病理学』第2版 早川欽哉著をテキストにして、顧問の神戸大学医学部名誉教授岡田安弘先生に講義をして頂きます。後半第2部は『日本の科学思想 その自立への模索』辻哲夫著を輪読して岡田先生の解説で学んでいます。テキストはどちらも令和3年4月から学び始めたところです。解説のプリント資料は当日お渡しします。

前半第1部又は後半第2部だけでも参加できます。会費は6カ月で2,000円です。

例会は原則として毎月1回、土曜日の午後に開催していますが、一昨年来のコロナ禍で緊急事態宣言下での例会は中止とし、それ以外では十分な感染対策をして開催しています。

また毎年1回しあわせの村で「夏期研修発表会」を開催し、会員がサークルの目的に関連したテーマでの研修成果を小論文に纏めて発表しお互いの親睦と研鑽する機会としています。



混声合唱部「うたごえ」

童謡唱歌から色々な日本の歌、誰もが知っている世界の歌を男女15人前後のメンバーで歌っています。

レッスンは7階多目的室で、月1～2回（火曜日午前中）。先生から丁寧にわかりやすく指導を受けながらハーモニーを楽しみます。

♪ 初心者歓迎します！ お気軽にのぞいてください！ ♪



武田義明先生と里山を歩こう会

この会の最大の特徴は、武田先生の植物の解説が聞くことができることです。何を質問しても植物の事ならすべてお任せです。

私達は、『山や野原、道端でよく見かける草花樹の名前も多くは知らない。名前を覚える、身近な環境の中で草木を観察する。葉・花・果実の規則的な美しさ・美味しさ・手触り・匂いなどを五感で楽しむ。植物が行う光合成で全生物が活かされているのに気付く。私達が住む地球に関心を持つ。そうすれば、行動が変わり、世界を変えるための17の目標であるSDGsを考えるヒントになる。植物は17の目標に広く関わり持続可能な社会になくてはならない存在である。』と、考えてくれる人々が多くなることを願っています。

コロナで落ちた体力を気遣いながら和気あいあい、お弁当持参の楽しい観察会です。今年から大野元センター長も特別会員になってくださる予定です。

2021年4月に学校のサークルに、原則毎月第1金曜、会員21名(男性11名 女性10名) 平均年齢72歳 年会費5000円(1日参加あり)

今までの活動記録を作っているのので、ぜひご覧ください(<https://housou0052.main.jp>)。

皆様の参加を心からお待ちしております。



中国語会話サークル

中国語会話の基本を学ぶために、中国人女性講師による基礎的なレッスンを行っています。今のところ、10人程度の少人数ですが、中国人に少しでも通じる中国語をマスターしたいという気楽な集まりです。講師の美しい中国語に惹かれて、初心者とベテランが一緒になって楽しくやっていますので、気軽にご参加ください。ご連絡をお待ちしています。

場 所：兵庫学習センター7階多目的室

日 時：月2回(原則 第1、第3火曜日) 13:00～14:30

会 費：毎月2,500円、初回のみ入会金1,000円

テキスト：相原茂著「国民的中国語教本/ときめきの上海」(朝日出版社)

(注) コロナ感染対策でセンターの教室が使用できない期間は、Zoom を利用してのオンライン学習に切り替えて活動を行っています。



ESSサークル

やさしい英単語を使って、日常会話を中心に勉強する英会話サークルです。皆さんが放送大学やNHKの英語番組等で覚えたフレーズを互いに教え合いながら学習を進めます。英語で会話する中で、話すコツを学びます。是非一度見学においでください。

例会は、毎月1回（第1日曜日、午後1:30～4:00）練習場所は、「コミスタこうべ」（阪神春日野道駅より徒歩5分）です。

連絡先 E-mail アドレス okamagy20@jcom.zaq.ne.jp



ゴルフ同好会

放送大学にご入学の皆さん ご入学おめでとうございます。

皆さん ゴルフをしましょう。私たちは放送大学で勉学に励むかたわら神戸、三木市近郊のゴルフ場で年6回コンペを開催しゴルフを楽しんでいます。老若男女併せて15名の会員で、暑い時も、寒い時も、ゴルフに最適な季節もコンペを開催し、交流を深めています。経験者はもちろん初心者の方も大歓迎です。友人と一緒にの参加もOKです。春、夏、秋など、四季を感じながら自然の中で爽やかな汗をかく！いかがでしょう？ 楽しいですよ。学習の合間に仲間とともにゴルフをやりませんか、ご連絡をお待ちしています。



経済と金融を学ぶ会

テキストとして1950年から版を重ねている「日本経済読本」の最新版（第20版2016年3月3日発行）を使用して学習しています。メンバーで輪読し、テーマごとの最新資料なども紹介しながら自由な討論、意見交換を行っています。理論の勉強というよりは経済や金融、財政、政治などから見た国家／地方、社会／組織、職場、教育現場、家庭／個人などの現状理解、国際比較、課題検討などを行っています。放送大学ならではの、広い年代層のメンバーと意見交換ができます。是非参加してみてください。会費は6か月500円



ICTサークル（PCQAサークル）

パソコン等の疑問について、参加者がお互いに情報交換を行える場を設けています。コロナ禍におきましては、オンラインを中心に活動しています。ご自由にご参加ください。

サークル HP : <https://www.pcqacircle.com>

連絡先 : E-mail : campus.ouj.hyogo.pcqa@gmail.com



「健康と病気」清談・漫談

谷口洋先生（神戸大学名誉教授・元放送大学客員教授、現役内科医師）の健康と病気についての講義をきかせていただきながらの学習会です。2か月に一度水曜日の開催予定です。一度のみ、興味のあるテーマのみの参加も可能です。皆様お気軽にご参加ください。テーマ、日程など詳細につきましては、ホワイトボードにポスターを掲示しておりますのでご参考になさってください。



地学サークル

2014年4月に発足しました。地質学御専門の田結庄先生とともに、地質、環境、トピックス、災害などのテーマについて語り合い、また1年に2回ほど近郊の地層見学や関連する施設の見学も予定しています。

2022 年度学生研修旅行について

今年度の学生研修旅行について、詳細が決まり次第大学ウェブサイト、システム WAKABA 等でお知らせいたします。



2022 年度文化祭について

今年度も兵庫学習センター文化祭を下記のとおり開催します。併せて、作品展も開催しますので、ご期待ください。出品申込等については、後日ご案内いたします。

皆さんの力作（絵画、写真、手芸、陶芸品等）の出品をお待ちしています。



開催期間	2022年11月12日(土)～13日(日) 予定
イベント関係	12日(土)～13日(日)
作品展示	12日(土)～27日(日)



最終講義の報告

2022年3月20日、

2021年度をもって退職された先生方の最終講義が開催されました



兵庫学習センター所長	大野 隆	先生
客員教授	蛭名 邦貞	先生
客員教授	滝川 好夫	先生
客員教授	川畑 徹朗	先生

当日は各講義に約40名の学生が聴講に訪れ、先生方とのお別れを惜しみました。大変お世話になりました。たくさんの思い出とご指導をありがとうございました。



2022 年度 1 学期 単位認定試験について

2022 年度第 1 学期から、単位認定試験は web 受験方式になります。

(※「正多面体と素数(‘21)」「日本美術史の近代とその外部(‘18)」「量子化学(‘19)」のみ郵送方式
単位認定試験を受験予定の方は、試験前までに必ず【体験版】で操作練習を行ってください。

放送大学の web サイトから体験版にアクセスできます。URL:<https://shiken.ouj.ac.jp/>

(※ご利用には、システム WAKABA の ID、パスワードが必要です)

試験期間

2022 年 7 月 15 日 (金) 9:00 ~ 7 月 26 日 (火) 17:00

実施方法

Web 受験方式

- ・自宅等から、インターネットを通じてシステム WAKABA web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧、解答提出を行います。
- ・1 科目 50 分の制限時間があります (一時停止不可、1 回のみ受験可能)。



※詳しくは、大学本部発送の「【重要】2022 年度 1 学期単位認定試験の実施方法が変わります！」
もしくは放送大学 web ページの[お知らせ](#)をご覧ください。

「Web 単位認定試験体験会」を開催します

学習センターでの受験を申請した方、自宅で受験を予定しているがパソコンの操作が不安な方を対象に、体験会を実施しています。

学習センターのスタッフが操作方法を説明し、疑問にお答えしますので、お気軽にご参加ください。

◆場 所 兵庫学習センター 6 階実習室 (各コマ定員 8 名)
姫路サテライトスペース 視聴学習・図書室 (各コマ定員 4 名)

◆日 時
6 月 7 日 (火) ~10 日 (金) 10:30~12:00
6 月 14 日 (火) ~15 日 (水) 13:30~15:00
6 月 18 日 (土) 10:30~12:00、13:30~15:00
6 月 21 日 (火) ~22 日 (水) 10:30~12:00
6 月 28 日 (火) ~29 日 (水) 13:30~15:00

※兵庫学習センター、姫路サテライトスペースとも開催日時は同じ

◆申 込 兵庫学習センター ☎078-805-0052
姫路サテライトスペース ☎079-284-5788

◆申込事項 希望日時、学生番号、氏名、パソコン等所有の有無、ネット環境の有無、
システム WAKABA ログインの可否



事務室からのお知らせ

事務室の利用について

～ 5月20日現在、通常どおり開所しています！ ～

- ① マスクを必ず着用してください。マスク着用のない方は利用できません。
- ② アルコール消毒液で手指の消毒をお願いします。
- ③ 入口設置の「入館記録票」に記入の上、事務室窓口を持参してください。
- ④ 事務室内の検温器で体温の測定をお願いします。



視聴学習室・図書室の利用について

～ 入室にはカードキーが必要です ～

- ① 事務室窓口で、入館記録票を提出の際、学生証と引き換えにカードキーを受け取ってください。
※12時00分～13時00分は事務室窓口が休憩中のためご注意ください。
- ② 自動扉横のカードキー読取部にカードキーをタッチしてください。扉が開きますので入室してください。
- ③ 退室の際は、カードのタッチは必要ありません。通常の自動扉と同じです。(一時退出の際はカードキーを持って出てください。入室の都度タッチが必要です。)
- ④ 帰宅の際は、カードキーを事務室窓口に戻却し学生証を受け取ってください。

※図書貸出は、大学本部(千葉)で一括して行っています。検索・貸出予約はOPACで行ってください。
学習センターでの受取・返却・自宅配送が可能です。(図書窓口受付時間：11時00分～16時00分)

視聴覚機器の使用方法

- ① 視聴学習・図書室窓口で、機器の席札をお取りください。
(お持ちになった席札以外の席は使用しないでください)
- ② 機器使用後は、座席・ヘッドホンを整頓の上、席札を回収箱に戻却ください。

視聴学習教材等(CD、DVD、図書)の使用

- ① 棚から各自で取り出し、使用後は元の場所に返却ください。
視聴学習・図書室窓口での手続きをする必要はありません。室外への持ち出しは禁止です。

機関誌「つばさ」の発行について

2022年度より、年4回の発行に変更しました。(3月、5月、9月、11月発行)

3月・9月発行分は、兵庫学習センター・姫路サテライトスペース所属の学生全員に送付します。

5月・11月発行分は、郵送希望のハガキを返送いただいた方にのみ送付します。

放送大学ホームページの兵庫学習センターのサイトでも公開しています。ぜひご利用ください。



 <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hyogo/about/magazine.html>

今後の予定

新型コロナウイルス感染拡大予防措置対応のため、予定した行事が延期または中止になることがあります。
今後の予定変更は、兵庫学習センターのホームページで随時、確認してください。

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 面接授業(姫)	3 面接授業(姫)	4 面接授業(兵)
5 面接授業(兵)	6 閉所日	7	8	9	10	11 面接授業(兵)
12 面接授業(兵)	13 閉所日	14 米谷ゼミ	15 坂本ゼミ	16 面接授業(姫)	17 面接授業(姫)	18 角野ゼミ(兵)
19 臨時閉所日 兵庫SCのみ	20 閉所日	21	22	23 面接授業(兵)	24 面接授業(兵)	25 面接授業(兵)
26 面接授業(兵)	27 閉所日	28	29	30 面接授業(兵)		
				角野ゼミ(姫)		

6月19日：兵庫SCのみ臨時閉所(建物内停電のため)

上旬：2023年度卒業研究履修の手引配布

中旬：2023年度大学院修士・博士全科生募集要項配布

下旬：2022年度第1学期編入学既修得単位認定結果通知発送



7月

日	月	火	水	木	金	土
					1 面接授業(兵)	2 面接授業(兵)
3 面接授業(兵)	4 閉所日	5	6	7	8	9
10	11 閉所日	12	13	14	15	16
17	18 閉所日	19	20	21	22	23
24	25 閉所日	26	27	28	29	30
31						

7月15日～26日：単位認定試験期間 (Web受験)

視聴学習・図書室閉室(単位認定試験期間)

7月15日：放送授業夏期学習期間開始

上旬：通信指導結果結果返送・試験通知(受験票)送付

中旬：2022年度第2学期科目登録申請要項送付

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1 閉所日	2	3	4	5	6
7	8 閉所日	9 米谷ゼミ	10 坂本ゼミ	11 閉所日	12 臨時閉所日	13 臨時閉所日
14 臨時閉所日	15 閉所日	16 臨時閉所日	17	18 角野ゼミ(姫)	19	20
21	22 閉所日	23	24	25	26 角野ゼミ(兵)	27
28	29 閉所日	30	31 オンライン 授業終了			

中旬：2023年度大学院修士・博士全科生出願開始

中旬：2023年度卒業研究履修申請受付

下旬：成績通知

●2022年度第2学期科目登録申請期間

(郵送)8月15日～30日[本部必着]

(Web)8月15日～31日

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 閉所日	6	7	8	9	10
11	12 閉所日	13 米谷ゼミ	14	15	16 角野ゼミ(兵)	17
18	19 閉所日	20	21 坂本ゼミ	22 角野ゼミ(姫)	23 閉所日	24
25 学位記 授与式	26 閉所日	27	28	29	30	

9月23日～30日：視聴学習・図書室閉室(館内整理)

9月25日：2022年度第1学期学位記授与式

(兵庫SC・姫路SS合同)

9月30日：放送授業夏期学習期間終了

中旬：2022年度第2学期出願受付締切(第2回)



	期 間	開所日	事務室窓口	視聴学習室・図書室
兵庫学習センター	通常期間	火～日 閉所日除く	午前 9:30～12:00 午後 13:00～17:30	9:30～17:30 ※図書窓口 11時～16時
	単位認定試験期間			閉 室
姫 路 サテライトスペース	通常期間	火～日 閉所日除く	午前 9:30～12:00 午後 13:00～17:30	9:30～17:30
	単位認定試験期間			閉 室

★閉所日：月曜日、国民の祝日、所長が特に必要と認めた日

★臨時閉所日：6/19(兵庫SCのみ)、8/12～14、16